

現在、岐阜県立郡上特別支援学校で校長として働いています。大学時代、教職課程で師事した岩本憲教授の教えと「子どもの成長は素晴らしい」という言葉に感銘を受け、一生の仕事として教員を選びました。特別支援学校で学ぶ児童生徒は、心身に何らかの障がいを抱えています。中には障がい重複していたり、日常的に医療的ケアが必要な重度の障がいを抱える児童生徒も在籍しています。障がいの程度がいかなる場合でも、子どもは成長します。できなかったことが、その子の頑張りで見られるようになります。その時の子どもの笑顔は最高です。この笑顔を見ることが、やりがいにつながっていると思います。これからも、個々の子どもたちが障がいを抱えながらもそれぞれの能力を発揮して生活していけるよう「生きる力」の育成に貢献していきたいと思っています。



子どもの成長の
素晴らしいさへの感動が、
教員としての原点。

Akeshi
Yamauchi



特別支援学校 校長

山内 明志さん

経済学部経済学科
1983年卒業

卒業後、岐阜県内の養護学校（現在の特別支援学校）に常勤講師として勤務。岐阜県教員に採用後、特別支援学校の教諭、部主事、小学校教頭、特別支援学校の教頭を経て、平成28年から岐阜県立郡上特別支援学校校長に就任。

今年の春に転職し、自動車部品の販売加工会社で営業と事務を担当しています。現在2歳になる男の子があり、子育てと仕事の両立に理解のある会社だということが、転職の決め手になりました。配達の際、お客様に「ありがとう」と言って頂くことも嬉しですし、もっと頑張ろうと思います。大学時代に経験したホテルでのインターンシップと、エアライン研究の授業は、私にとって宝物です。礼儀作法や思いやり、笑顔の大切さを学ぶことができ、今の仕事を支えています。女性が子育てをしながらフルタイムで働くことは、大変なことや辛いこともあります。嬉しさややりがいもあります。そういったことを働く女性の一人として、伝えていきたいです。これからも会社と社会に役立てるようバリバリ働き、自分自身の人生も充実したものにしていきたいです。



子育てと仕事を両立し、
思う存分働きたい！

自動車部品販売会社 営業

磯部 茶美さん

外国語学部英米語学科
2015年卒業

卒業後、機器設備の会社営業を経て、株式会社ブレインパーツに転職。営業および事務を担当している。

Chami
Isobe



置かれた場所で一生懸命、
自分の花を咲かせたい。

Ayumi
Takauzi

高校生の頃から「人の生活に関わる商品を扱ってみたい」と考えており、マーケティングを学ぶために名古屋学院大学へ進学しました。私たちの身近には、当たり前で自動販売機があつて当たり前で飲料水を購入できますが、その「当たり前」に携わりたいと思い、この会社に就職しました。入社以来、人事として採用を担当しています。採用に関わった社員の活躍を見ていると嬉しですし、やりがいを感じます。最初は人事の仕事に戸惑いもありましたが、会社の先輩の「置かれた場所で咲きなさい」という言葉に支えられ、日々全力で頑張っています。交流や採用実績のない大学に何度も足を運び、説明会を開催させていただき、そこから採用することもできました。まだまだ咲ききれていないと思います。これからもチャレンジ精神で取り組んでいきます。

飲料水販売会社 人事・総務

高氏 亜由美さん

商学部商学科
2013年卒業

卒業後、サントリービバレッジサービス株式会社に就職し、4年目。東海・北陸営業部業務部に勤務し、人事・総務を担当。



世界をマーケットに
ファッションビジネスで活躍したい。

Hiroya
Tsunekawa

生地から商品まで、繊維製品のすべてを扱う専門商社で働いています。実家が縫製メーカーということもあり、この業界を選びました。現在は紳士用カジュアル生地の営業部に所属し、アパレルメーカーや問屋へ生地を販売しています。仕事の面白さは生地や繊維に関する知識、市場の流れ、トレンドの作り方など様々なことを学ぶことができること。ファッションビジネスの特徴はトレンドを生み出すことで、実売期の約1年半前に色やトレンドの方向性、素材などが業界内で決まります。これを把握して生地を企画するのですが、服地メーカーさんなどお客様と連携し、一緒にものづくりをする仕事であることにやりがいを感じています。今後の目標はトップセールスマンになること。いずれは世界にマーケットを広げて、ワールドワイドに活躍したいです。

繊維専門商社 営業

常川 紘也さん

外国語学部英米語学科
2015年卒業

濠洲名古屋株式会社に就職し、入社2年目。営業として、紳士服地の企画、販売に携わっている。

